

てらだ 稔 通信

Terada Minoru Communication 2008年 夏秋号

発行所

てらだ稔 呉後援会事務所
〒737-0045 呉市本通 4-3-15 呉YSビル 2F
電話 0823-24-2358 FAX 0823-25-1450

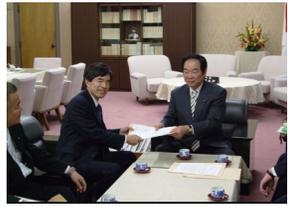
てらだ稔 竹原後援会事務所
〒725-0026 竹原市中央 5-1-1 濱竹ビル 1F
電話 0846-22-5174 FAX 0846-22-8174

http://teradaminoru.com

20年度地元予算枠獲得!

東広島・呉道路 (高規格幹線道路)	93億
呉周辺道路整備 (国道 185号・487号など)	150億
防災関連予算 (本川高潮対策など)	77億
地域再生交付金等 (広駅前整備など)	25億
基地周辺対策交付金等	113億
医療関連予算など	81億など

寺田代議士は「財政・予算のエキスパート」として、「てらだ 稔 5つの提言」を実行すべく、地元関係の多くの予算獲得に力を注ぎました。財務省主計官を経験した国会議員は数少なく、とても貴重な、地元にとってなくてはならない存在です。



財務大臣に直談

地域再生なくして日本再生はありません。2004年の初当選以来、新規雇用創出などを盛り込んだ「呉芸南地域再生プラン・島嶼部発展プラン」を発表し、その実現を目指します。

防災治安対策などの住民の安全・安心を確保することは、政治の大の責務です。ハード・ソフト両面より強力に住民の安全を図っていきます。地域再生交付金の活用など住民生活の安全確保のため、タイムリーな施策を迅速・適確に行ってまいります。

美しい環境を後世に残し心豊かな青少年の育成に資することは我々の責務です。ゴミゼロ社会の実現に向け産官学連携を図り、総合的に施策を展開します。

地方の自主財源を充実し、真に自立した地方自治を実現するため、「地方分権」を更にすすめ「地方主権」を目指してまいります。地方への権限委譲は来るべき道州制を念頭におけば待ったなしの重要課題です。改革の意志と勇気を持ってこれからの地方のための改革を推進します。

少子高齢化の流れの中、子育て支援策と医療・介護の充実を行うことは最重要課題です。先般発起人となって策定した子育て支援策の実現に取り組むとともに、持続可能な社会保障制度を構築します。被爆者救済にも全力で取り組みます

構造改革フォーラム緊急提言!

- ・長寿高齢者医療制度の見直し
- ・年金財政基盤の充実 強化
- ・社会保障 ICカードの早期導入
- ・農業施策強化と地産地消の推進
- ・GPS広域航法導入

「構造改革フォーラム」は代議士が事務局長として、国政上の諸問題に対して約 50 名の若手同僚議員とともに自由に意見交換し研鑽を積む会です。これまでの意見交換や濃密な議論をもとに、この度提言をとりまとめました。これからも様々な政策を議論し、明日への明るい希望と展望を切り拓いてまいります。

防衛政務官奮闘約 1 年

昨年 8 月、防衛大臣政務官を拝命しました。

様々な会議、行事に参加すると共に、守屋問題やイージス情報漏えい問題、またイージス艦海難事故を受け、予算委員会等にも答弁に立つ等、早期の原因究明と責任の明確化、再発防止に向け全力で務めてまいりました。また、今春総理官邸で防衛省改革会議が開催され、寺田代議士がとりまとめた「総合取得・調達改革案」について意見交換が行われた承されました。

これからも「国民に信頼される自衛隊」、「平和貢献部隊としての自衛隊」を目指し邁進してまいります。



被爆者救済に取り組む!

与党PTとして現地視察

今春寺田代議士は同僚議員の与党PTメンバーとともに広島・長崎の現地視察を行い、被爆者代表の方々とお会いし、被爆者救済案報告をするとともに意見交換を致しました。

4月より大幅に拡大された認定基準が施行されましたが、被爆二世として、また平和を希求する一国民として、被爆者救済に向け邁進してまいります。



被爆者救済の議員懇談会「勧告的意見」を表明 / 平和医療センター構想

寺田代議士が代表世話人を務める被爆者救済の議員懇談会はこの度、全国で係争中の集団訴訟の早期解決に向け、「勧告的意見」を表明し、裁判所でも証拠採決されました。

「認定の問題に一刻の猶予もない」この言葉のとおり、早期解決に向けて、取り組んでまいります。



また、現在「平和医療センター」構想が持ち上がっております。終戦から63年経った今でも戦争の惨禍や多くの症例により人々が苦しんでおります。この医療センターが実現すれば、被爆者の方々にも進んだ医療が受けられると期待しております。



G8議長サミット広島にて開催

9月2日広島でG8下院議長会議(議長サミット)が開催されます。寺田代議士は河野衆議院議長に広島での開催を強く訴えていた経緯もあり、河野議長から幹事役を仰せつかっております。

この議長サミット開催前日には「平和と軍縮」をテーマにしたシンポジウムを開くことも決まり、寺田代議士は世話人として「被爆地でのサミットとシンポジウム開催は平和の意義を世界に問い掛ける絶好の機会。シンポでは核軍縮や被爆者救済に向けた議論を盛り上げたい」と意欲満々です。シンポジウムは9月1日午後5時から広島アステールプラザで開催されます。